

会議録(1)

| | |
|--------------|---|
| 会議の名称 | 令和5年度 第3回入間市スポーツ推進審議会 |
| 開催日時 | 令和5年10月19日(木) 午前11時00分開会～午後12時15分閉会 |
| 開催場所 | 入間市市民体育館2階 会議室 |
| 議長氏名 | 藤牧 利昭 |
| 出席委員(者)氏名 | 阿佐木綿香、大空直美、小野順治、小林直人、砂田一、富田ちとせ、中山翔平、西澤弥生、平川直子、晝間達夫、藤牧利昭、村野裕子、横田敦、渡部晃 |
| 欠席委員(者)氏名 | 加藤公章 |
| 説明者の職氏名 | 健康推進部長 河村香代子、スポーツ推進課長 徳山雅美、主幹 戸坂次郎、副主幹 園田民子、主事 小川真輝 |
| 会議次第 (公開) | 1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 第2期入間市スポーツ推進計画の素案について 4 その他 5 事務連絡 6 閉会 |
| 非公開理由 | なし |
| 傍聴者数 | 1人 |
| 配布資料 | [当日配布資料] ・審議会次第 ・審議会委員名簿 ・資料1 第2期入間市スポーツ推進計画(素案) ・資料2 入間市スポーツ推進計画策定スケジュール |
| 事務局職員職氏名 | 健康推進部長 河村香代子 健康推進部次長 中村孝 スポーツ推進課長 徳山雅美 主幹 戸坂次郎、副主幹 園田民子、主事 小川真輝、 主事 鹿島隆史 |
| 会議録作成方法 | 要点記述 |

会議録(2)

議事の概要(経過)・決定事項

○令和5年度 第3回入間市スポーツ推進審議会
午前11時00分～

【第2回審議会】

1 開会

2 あいさつ

3 議事

(1) 第2期入間市スポーツ推進計画の素案について

4 その他

5 事務連絡

6 閉会

会議録(3)

| 発言者 | 発言内容 |
|---------------|--|
| 司会 (園田副主幹) | 開会 ただいまから、令和5年度第3回入間市スポーツ推進審議会を開会する。 |
| 藤牧会長 | 会長あいさつ (藤牧会長のあいさつ) |
| 河村部長 | 部長あいさつ (河村部長のあいさつ) |
| 司会 | 議題へ移る前に資料確認を行う。 (資料の確認) 議事の進行については、入間市スポーツ推進審議会条例第6条第1項の規定により、藤牧会長が議長となり、進行する。 |
| 藤牧会長 | 本日の出席委員は14人。 入間市スポーツ推進審議会条例第6条第2項の規定に基づき本日の会議は成立する。 |
| 藤牧会長 | 傍聴希望者がいる場合は入室を。 (傍聴人入室) |
| 藤牧会長 | 本日の会議録の署名をいただく委員は、小林委員である。 |
| 藤牧会長 | 続いて、議題(1)第2期入間市スポーツ推進計画の素案について事務局より報告する。 |

| 発言者 | 発言内容 |
|----------------|---|
| (事務局 (徳山課長) | 議題（1）第2期入間市スポーツ推進計画の素案について報告。 (資料1 第1章～第3章について説明) |
| 藤牧会長 | 議題について意見はあるか。 |
| 大空委員 | 資料1の13ページの（1）計画全体の成果指標 の記述で、目標値の日付が”令和13年度“となっているが、これは”令和15年度“の誤りではないか。 |
| (事務局 (徳山課長) | 現状の数値は令和3年に実施した市民意識調査の数字であり、市民調査は毎年ではなくおよそ3年おきに実施することから、計画期間内の直近の日付となる令和13年度を目標に当てはめた。 |
| 藤牧会長 | 議題について意見はあるか。 |
| 平川委員 | 資料1の13ページの（2）各基本目標の成果指標 の基本目標3について、誘致するスポーツ大会はどの程度の規模の大会を想定しているのか。 |
| (事務局 (徳山課長) | 市にはスポーツ大会に関するノウハウがなく、今後民間事業者と協力して大会を開催していくことから、現在具体的な規模については考えていない。今後、具体的な案が組みあがった段階で改めて報告する。 |
| 平川委員 | 大会の種目についてはどのようなものを想定しているか。 |
| (事務局 (徳山課長) | スケートボードやBMXなどのアーバンスポーツ、スポーツクライミングなどをアイデアとして考えているが、具体的な想定はしていない。 |

| 発言者 | 発言内容 |
|---------------|---|
| 藤牧会長 | 議題について意見はあるか。 |
| 小林委員 | 資料1の10ページの(2)及び(3)について、今後の課題を示す部分であるから、「求められます」を「行う必要があります」などのより適切な表現にした方がよいのではないか。 |
| 事務局 (徳山課長) | 検討の上修正する。 |
| 大空委員 | 資料1内文章において、複数箇所で「障がい」が「障害」になっている。 |
| 事務局 (徳山課長) | 修正する。 |
| 大空委員 | 資料1の13ページの(1)計画全体の成果指標について、中間年度に見直しを行うとしているが、具体的にどのような見直しを行うのか。 |
| 事務局 (徳山課長) | 見直し前には市民意識調査などで新たな数字が出るため、その内容を基に目標数値の見直しを行う。 |
| 藤牧会長 | 議題について意見はあるか |
| 横田委員 | 資料1の13ページの(2)各基本目標の成果指標について、基本目標2の地区体育館の利用者数の目標値が170,000人となっているが、これは延べ人数か。この利用者には入間市民のほかに、ダイアプランなどの他市住民も含まれているのか。 |

| 発言者 | 発言内容 |
|---------------|--|
| 事務局 (徳山課長) | 人数は延べ人数である。利用者については、市内・市外住民で区別はしていない。 |
| 横田委員 | 目標人数について、現時点で利用者より活動場所が取れないとの声を聞いている。利用者が増えればさらに活動場所が取れなくなることが予想されるが、今後地区体育館を増やすか、利用者を入間市民に限定するなどの対応を取らないと、混乱が予想されるがそのような対応を取るのか。 |
| 事務局 (徳山課長) | <p>地区体育館を増やす予定は無く、現在の5館を改修しながら使用していく。このところ改修工事などで1年近く使用できない地区体育館もあるが、令和7年に一通り改修が完了し、全て利用できるようになることから、利用者の増加を予想している。</p> <p>それとは別に、学校開放などでも、開放できる施設が無いかを別途調査しており、活動場所がないという状況にならないように進めていく。</p> |
| 事務局 (徳山課長) | (資料1 第4章・第5章について説明) |
| 藤牧会長 | まず、基本目標1について、意見はあるか。 |
| 村野委員 | <p>資料1の14ページ施策、1(1)子どものスポーツ機会の充実について、スポーツ推進計画では「スポーツ」の定義をだいぶ広くとっているが、この文章ではスポーツ団体やスポーツ少年団ありきのように読み取れる。子どもの運動には単なる「走る」や「登る」といったものも含まれると思うので、「遊びを通じたスポーツの推進」のような文言も含めて欲しい。</p> <p>また、学校の部活動に外部の力を借りることはよいことだと考えているが、指導者について、利用者側が安心して指導を任せられるような仕組み作</p> |

| 発言者 | 発言内容 |
|----------------|--|
| 藤牧会長 | りも必要ではないか。 |
| 藤牧会長 (徳山課長) | (1)について、①の中のスポーツ団体の話を、②のスポーツ少年団と併せてても良いかも知れない。その上で、①には、「遊びを通じたスポーツの推進」のような文言を追加する形が良いかも知れない。 |
| 事務局 (徳山課長) | 了解した。 |
| 藤牧会長 | 議題について意見はあるか。 |
| 阿佐委員 | 資料1の16ページの施策2(1)について、障がい者のスポーツ機会の充実に努めるのはよいが、障がい者団体以外の、個人で参加される方がアクセスするための環境のセットがないと参加が難しい。障害者支援課や社協などと連携して、障がいを持つ人が参加しやすいような支援を整備してほしい。 |
| 藤牧会長 | 基本目標2について意見はあるか。 |
| 藤牧会長 | 基本目標3について意見はあるか。 |
| 西澤委員 | 資料1の20ページの施策6について、eスポーツは、一般的なスポーツとしての「身体の活動」というより、「競技」という意味合いがあると考えている。10代の若い選手がプロとして活躍したり、市場規模も拡大して話題になっているとは思うが、一方で健康被害も問題視される分野だととも考えている。メリット・デメリットをちゃんと把握できていないものを、10年計画に加えるのは早計ではないか。今後、eスポーツのメリットが周知され、機 |

| 発言者 | 発言内容 |
|----------------|--|
| 藤牧会長 | <p>運が高まったときに計画に盛り込むというやり方でも良いのではないか。</p> <p>健康被害に関しては、eスポーツに限らず、どのスポーツでもある。単に盛り上がりたいといふのではなく、子ども達あるいは取り組む方々の健康を十分に踏まえた上で、推進していくのが望ましいと思う。</p> |
| (事務局 (河村部長) | <p>eスポーツを計画に盛り込む時にも、同様の議論があった。あくまで健康を目指す中でのeスポーツとして、考え方を整理し、落とし込んでいる。</p> |
| 藤牧会長 | <p>これまでの議論について、項目を問わず、何か意見はあるか。</p> |
| (事務局 (徳山課長) | <p>補足説明になるが、資料1の所々に「イラストや写真」という枠があるが、今回の計画のコンセプトとして、市民の方々にとって見やすい計画にしたいということで、イラストや写真を挿入していくイメージとして入れている。表紙も含め、親しみのある形にしたいと考えている。</p> |
| 藤牧会長 | <p>皆さんの発言を通じて、計画全体として、既存の団体活動をそのまま支援していくのではなく、日常生活・日常運動の中からも、スポーツ的な取り組みを支援していくことが重要と思われる。子どもに関しても、スポーツ少年団だけでなく、普通の子ども達が元気に行っていくことを支援するというような文言を入れても良い。</p> |
| 藤牧会長 | <p>資料1の21ページの施策7、アスリートの競技継続支援に関して、採用の促進以外にも、スポンサー契約などであればもっと安価で簡単にできる。そういう要素を計画に含めてもいいのではないか。</p> |
| 藤牧会長 | <p>他に意見はあるか。</p> |

| 発言者 | 発言内容 |
|---------------|---|
| 村野委員 | 市内の公園では、ボール遊び等子どものスポーツが禁止されている場所が多い。『スポーツ推進計画』の範囲ではないかも知れないが、運動・スポーツができるような遊び場所をもっと整備してもらえば、子ども達も運動やスポーツがやりやすくなる。 |
| 藤牧会長 | 運動場所の確保の点でいえば、通勤を徒步で行うのであれば歩きやすい道路を、自転車で駅まで行くなら駐輪場を整備するといった取り組みが必要。 |
| 村野委員 | わざわざスポーツ施設まで行く子どもは多くない。だが、近くの公園等であれば、野球やサッカーの真似事などで集まりやすい。そういうことができる環境の整備が望ましい。 |
| 藤牧会長 | 子どものスポーツでは、サッカークラブなど組織だったスポーツ活動の場はある。しかし、子どもが親や祖父母とキャッチボール等ができるような個人的な遊びの場は少ない。そうした点も計画に含められると良い。 |
| 事務局 (河村部長) | 今の提案を、資料1の18ページ施策5「③施設の有効活用の促進」に含める。 |
| 藤牧会長 | 施設へのアクセスを改善するのは難しいとしても、施設に託児所があると、母親であったり夫婦でのスポーツ参加がしやすくなる。女性のスポーツ参加を促進する部分があった方が良い。 |
| 西澤委員 | 資料1の16ページの施策2について、子育てや障がいなどでスポーツをしない、できない人が3割いるのは不自然ではない。託児をしてくれる環境や子どもと一緒にスポーツができる機会がもらえれば、非常に助かるし街の雰囲気も変わっていくような事業だと思う。 |

| 発言者 | 発言内容 |
|--------|--|
| 藤牧会長 | 他に意見はあるか。 |
| 平川委員 | 資料1の13ページ「3成果指標」(2)について、市の主催イベントは現在どのくらい開催しているのか。今後、イベントごとの参加人数を増やすのか、それともイベントの件数を増やして全体の参加人数を増やしていくのか。 |
| (徳山課長) | 今年でいえば、規模の大小はあるが、すべて含めて年15事業くらいを開催している。平均して月1回程度。 |
| 平川委員 | そのイベント数を増やしていくということか。 |
| (徳山課長) | 予算・職員も限られているため、スクラップ&ビルトで様々なスポーツイベントに変えていくことも含めて来年度以降は考えている。ただ、駅伝競走のような特色があって歴史もあるようなものは続けていき、そうでないものは中身を変えつつ、新しいものを取り込んでいきたい。 |
| 藤牧会長 | 他に意見はあるか。 |
| 富田委員 | 資料1の20ページの基本目標3(2)アーバンスポーツ等新たなスポーツの推進という部分について、その中にサイクルイベントの開催が含まれているが、イベントとなると特殊な自転車が必要になるのではないか。ママチャリのような普通の自転車で参加できるような競技はあるのか。 |
| (徳山課長) | 10月7日に(条例制定記念イベントを)開催した時にあった、ストライダーという子ども向けの足こぎレースや、あるいはイベントの開催も自転車競技の一つであると考え、幅広い想定をしている。サイクリングの推進は向 |

| 発言者 | 発言内容 |
|---------------|---|
| | こうの条例（入間市自転車活用まちづくり条例）とこちらの条例（入間市スポーツ振興まちづくり条例）で合致する部分なので、あえて入れている。 |
| 富田委員 | 『スポーツ推進計画』の範囲外の話になってしまふかも知れないが、自転車を身近なスポーツとして推進するには、道路の見通しを良くするなどの環境整備も必要になる。 |
| 藤牧会長 | 自転車専用道路があるのが理想だが、入間市周辺では彩の森公園が自転車に乗れる。 |
| 大空委員 | 彩の森公園は以前は子どもが自転車の練習などをしていたが、事故が多いということで、現在は徐行のみとなっている。そのため、自転車で走る場所がない。 |
| 藤牧会長 | 入間川サイクリングロードまでのアクセス整備を取り入れるなどできれば良いかも知れない。 |
| 事務局 (徳山課長) | (資料2 入間市スポーツ推進計画策定スケジュールについて説明) |
| 事務局 (徳山課長) | 第4回会議の開催日程について、11月17日の午前10時からとする。 後日、出欠席を改めて伺う。 |
| 藤牧会長 | 議題について、以上で終了とする。 (傍聴人退出) |

| 発言者 | 発言内容 |
|---------------|------------------------|
| 司会 (園田副主幹) | 続いて、事務連絡について。 |
| 事務局 (小川主事) | 次回の会議日程、議題について説明。 |
| 司会 (園田副主幹) | 最後に、晝間副会長から閉会の挨拶をいただく。 |
| 晝間副会長 | (閉会のあいさつ) |

議事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和 5 年 11 月 7 日

議長の署名

藤牧利昭

議長が指名した者の署名

小林直人